



国際交流 NEWS



入間市国際交流協会公式 LINE アカウントを開設しました。

まずは、友だち登録をお願いします！

- ①スマートフォンなどの、LINE のアプリを起動します。
- ②画面下メニューの「ホーム」から、検索欄で「入間市国際交流協会」または「@isociety」と入力・検索し、登録してください。

右のQRからも登録できます▶



isociety

日本語教室(産文クラス、仏子クラス)

再延期します



日本語教室（産文、仏子）は、新型コロナウイルスに伴い2月下旬に休止をお願いし、9月からの教室開始を目指していました。この休講期間中、利用施設が定める感染予防ガイドラインに沿い、各教室においてもスタッフ間で感染予防対策を考え、準備を進めていました。

8月下旬になっても感染状況が全国的に落ち着かないことから、運営スタッフと協議を行い、開講を数か月先延ばしすることとしました。

再開を楽しみにしていた外国人市民やスタッフの皆さまには心苦しい決断になりますが、安全で楽しい教室を運営するためにもう少しお時間をいただきたく、ご理解くださいますようお願い申し上げます。

例：全員を集めず班の隔週実施など）を検討し、準備を進めていきます。

なお、1月に教室を開始することを目指し、感染予防対策（例：全員を集めず班の隔週実施など）を検討し、準備を進めていきます。

アイルランド家庭料理教室

再延期します

11月28日の開催を予定していましたが、コロナの収束が見込めないため、再度開催を延期します。2月下旬の開催を検討し、次号（No.115）でお知らせします。

開催した際のコロナ対策

- ・「3密」防止のため、15名募集とします。（会員限定企画）
- ・マスク着用をお願いします。
- ・飲食せず、持ち帰りとします。
- ・当日、受付時に検温をします。発熱や風邪の症状のある方は参加不可とします。

□編集・発行 入間市国際交流協会事務局

(入間市役所自治文化課内)

〒358-8511 入間市豊岡1丁目16番1号



04-2964-1111 (内線 2147)

時間 08:30~17:15 ※土日・祝日は除く



isociety@m.ictv.ne.jp



Home Page



前号に同封しました「ピンバッジ」！
ご活用していただき、協会のPRをお願い申し上げます。

「こんにちは あかちゃん」ご活用ください



こんにちは あかちゃん

前年度からリニューアルを進めていた、「こんにちは あかちゃん」が完成し、協会ホームページにPDF版を添付し公開しています。妊娠してから出産後の健診までの流れや市の担当課を掲載しています。

日本語と英語、スペイン語、中国語、タガログ語、ベトナム語版で作成していますので、日本人の方でも役に立つ冊子です。



また、協会事務局では下記の7言語の母子手帳を用意しています。市役所子ども支援課や健康福祉センター地域保健課に妊娠届を出した外国人市民に無料でお渡ししています。

◀ベトナム語版母子手帳

英語	ハングル語
中国語	タイ語
ベトナム語	インドネシア語
タガログ語	

募集

通訳・翻訳ボランティア

ベトナム語、インドネシア語、タイ語、ミャンマー語、ウルドゥー語など

入間市における外国人市民は2,272人（令和2年9月1日現在）で、総人口の1.54%となっています。市や協会の日常業務において外国人市民と面談する機会が増え、言葉による意思疎通の難しさから市の一部の課では音声翻訳機を導入し、外国人市民に安心の暮らしをしていただくことに努めています。

協会では、かねてより外国語技術を持つ皆さまに「通訳・翻訳ボランティア」として登録をお願いし、必要に応じて通訳や翻訳をお願いしていましたが、制度の拡充を図るため、運営要領を策定しました。

要領策定により、①協会が登録者に対し傷害保険に加入すること、②交通費を支払うこと、③協会へ加入のお願いを明記しました。

ご依頼案件については、無償での協力依頼となりますがお持ちの外国語技術をお貸しいただけませんか。近年は、東南アジア周辺国や中東周辺国出身の市民が増えています。ベトナム語、インドネシア語、タイ語、ミャンマー語、ウルドゥー語などに堪能な方をぜひご紹介ください。

詳しくは、協会事務局（電話 04-2964-1111）までお願いいたします。



Flashback

29年前にさかのぼり！



国際交流ニュースの第1号は、平成3（1991）年7月に発行されました。当時の名称は「姉妹都市ニュース」でB5版。掲載内容は、同年4月下旬にヴォルフラーツハウゼン市（以下、「ヴォ市」と言う）で行われた「イザール・ロイザッハ商工祭（イロガ1991）」に参加した新久ばやし保存会の報告です。

ヴォ市の印象として、①道路が広い、②ごみ一つ落ちていないきれいなまち、③自然を大切にしている、④陽気で温かく迎える人柄、⑤パンフレットは、一家族1部しかもらわない…など環境に対する意識の高さの他、今と変わらないヴォ市の姿が記録されています。

表紙は、ヴォ市で披露された新久ばやし保存会による足踊りの様子です。（カラー写真をはめ込んでいます）



外国人相談事業は、平成4年度に市と協会（当時は入間市姉妹都市交流委員会）が外国人市民を対象に、日常に抱える悩みの聞き取りや役所等からの通知の翻訳、手続き方法などを支援するため英語とスペイン語で開設しました。平成30年度に中国語を加え、今年で28年目を迎えています。外国人市民の生活支援を目的に、日本語教室と並び長年実施している事業です。

相談内容は、ビザ・在留に関する相談が一番多く、医療、保険、年金、介護などの社会保障、労働関係、送られてきた通知や書類作成などが主な内容となっています。

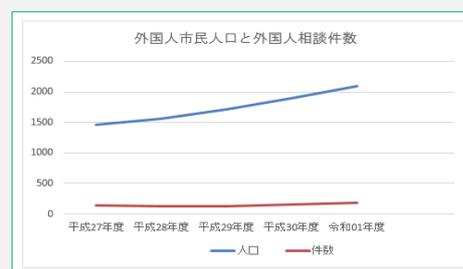
近年外国人市民が増加している背景から、この事業の重要度は高いと捉え、事業の拡充を図ってまいります。

言語	相談員	開設日	時間	会場
英語	中林敦子さん	毎週火曜日 第二・四金曜日（※）	09:00～12:00 ※金曜日は事前予約制です	自治文化課内 調整室
スペイン語	殿川マリアさん	毎週水曜日		
中国語、英語	丁海萍さん	第一木曜日		

過去5年間では、外国人市民が増加し、相談件数も増加傾向にあります。

年度	外国人市民人口（人）	相談件数（件）
平成27（2015）	1,464	145
平成28（2016）	1,565（+101）	129（-16）
平成29（2017）	1,717（+152）	131（+2）
平成30（2018）	1,899（+182）	159（+28）
令和01（2019）	2,099（+200）	183（+24）

※人口は各年1月1日現在数値



報告

「出入国および在留の手続きに関する相談会」を実施しました

品川にある東京出入国在留管理局（以下「入管」という）は、日々混雑していることに加え、入間市から電車で2時間近くかかります。令和2年7月新宿区四ツ谷に「外国人在留支援センター」が開設され、少し利便性が上向きました。

都内に行かなくても出入国や在留手続きに関する相談ができるように、6ヵ月に一度同局職員を入間市に招き、相談会を実施しています。7月17日（金）は13:00～16:00の間に6件（来庁5件、電話1件）の相談がありました。「外国に居住の家族を日本に呼び寄せたい」という相談が多く、途中休憩を挟むことなく親切に対応してくださいました。この相談会は、令和元年度から始めたもので今回が三回目。延べ相談件数は19件にのぼります。英語、スペイン語、中国語の外国人相談員が同席します。外国人市民に限らず、日本人も相談可能です。

次回開催は、令和3年1月15日（金）13:00～16:00に行います。



オンラインでの外国人相談を始めます！



写真はイメージです

事業の拡充策の一環として、市役所に来ることが難しい方のため、令和2年9月よりオンライン相談ができる環境を整えました。オンライン相談は、**LINE**を使います。はじめに、入間市国際交流協会のアカウント「isociety」の登録をお願いいたします。通常の相談と同様、開設日時や相談員は同じです。また、相談員は個室で相談を受けません。

なお、相談は来庁した方を優先します。オンライン希望の方は事前予約制とし、事務局で時間調整を行います。

使用アプリ	アカウント	予約方法	オンラインでの相談時間
LINE	isociety	LINEメッセージで予約してください	30分以内

事業の拡充策として、令和2年11月頃に音声翻訳機の整備を予定しています。

お知らせ

ポストカードを作成しました

(どちらも)撮影:狭山写友会 資料提供:青田嘉一氏 株式会社アイティーエフ

入間市にはかつて米軍基地があった歴史からアメリカ文化があり、まちの看板には英語が併記されていました。異文化を受け入れていたこの地に、今では約 2,300 人も外国人市民が暮らしています。お互いの違いを認め合い、そしてともに発展していく。この歴史文化を未来に継承していきたいと願い、ポストカードを作成しました。懐かしさに加え、新たな発見が得られるかもしれないポストカード、ぜひご活用ください。協会事務局で頒布しています。



(上)撮影年:昭和28年 撮影場所:豊岡交差点

今から67年前、入間市の前身入間郡豊岡町の中心地です。写真左端に写っている道路看板は英語で書かれています。



(上)撮影年:昭和28年 撮影場所:鍵山交差点

豊岡にあった陸軍士官学校の卒業式に昭和天皇が行幸するため、コンクリート舗装がされていたと聞きます。昭和天皇は延べ3回、お召し列車でJR武蔵高萩駅(日高市)に降り立ち、この道を利用されました。

[下2枚ともに]67年後である現代の風景 (令和2年7月20日撮影)



道路の形状に大きな変化はなく、建物は立派になりました。車で移動することが増え、歩く機会が減っているのが大きな違いでしょうか。



協会の事業を紹介しています

今まで発行していた「入間市の姉妹・友好都市」をリニューアルしました。

入間市の姉妹・友好都市の紹介の他、協会の成り立ちや実施している事業の紹介を一冊にギュッとまとめました。上記のポストカードと同様、協会事務局で頒布しています。



書道教室のご案内 公益財団法人入間市振興公社と共催します。

外国人市民大歓迎!



書道の体験をしませんか。初めての方も先生が丁寧に教えてくれます。道具はすべて用意します。

- とき 令和2年11月14日(土)、12月5日(土) どちらも10時~11時30分
- ところ 入間市市民会館
- 参加費 2回500円
- 定員 10名(小学5年生以上) 先着
- 先生 金子静江さん
- 申込み 協会事務局までお電話ください。

2回参加してください。
書道の道具は入間市振興公社が用意します。
汚れても大丈夫な服で参加してください。



佐渡通信

執筆 佐渡市地域振興課

佐渡アイランドサポーター「さどまる倶楽部」に登録しませんか？

佐渡島外にお住まいで、佐渡を応援したいという思いのある方ならどなたでも登録できます。

～会員特典～

- ① 佐渡汽船運賃の特別割引（島内ホテル・旅館宿泊者限定）
- ② 特別おもてなしプラン
- ③ 島内協賛店 各種サービス特典
- ④ バス・タクシー・レンタカーが特別料金でご利用できます



～お申込み・問合せ先～

〒952-0014
新潟県佐渡市両津湊 353 番地（佐渡汽船ターミナル内）
一般社団法人佐渡観光交流機構
TEL：0259-27-5000
FAX：0259-23-5030
E-Mail：info@visitsado.com



さどまる倶楽部



特典 1 島内ホテル・旅館宿泊者限定 佐渡汽船運賃の特別割引

さどまる倶楽部指定宿泊施設をご予約された会員とその同行者（往復の乗船便、宿泊先が同一の場合に限ります）限定で、佐渡汽船の運賃が特別割引になります。（※宿泊料の割引はありません）

特典を受けるには・・・



1 宿泊施設を予約

宿泊施設は一覧表から選んでください。（一覧にない施設をご予約の場合は、特典は適用されません）

● 宿泊施設のご予約方法

- 1 各種インターネット予約サイト
 - 2 宿泊先への直接予約
 - 3 佐渡観光交流機構で予約手配
- ※個人や少人数でのグループが対象です。旅行会社等を通したツアー、乗船と宿泊がセットになっているパッケージツアーは対象外です。

2 佐渡観光交流機構（電話 0259-27-5000）に佐渡汽船乗船券を予約

宿泊先を予約したら、佐渡観光交流機構を通して乗船券を予約してください。必ず、往復でご予約ください。予約が完了しますと、予約番号をお知らせします。（片道のみのご予約や、佐渡観光交流機構以外のご予約は、さどまる倶楽部の割引料金になりません。また、各種クーポン券との併用はできません。）

ご予約は、乗船希望日の3営業日前（土・日・祝日を除く）まで受け付けています。ただし、希望される便の予約状況によっては、席を確保できない場合もありますので、お早めにご予約ください。

ご予約の変更・取消の場合も、佐渡観光交流機構へご連絡ください。

● ご予約方法

（FAX・インターネットがご利用できない方は、佐渡観光交流機構 TEL 0259-27-5000 へお問い合わせください）
FAX：本パンフレットの「さどまる倶楽部特典申込書」に記入し、佐渡観光交流機構へFAX（0259-23-5030）してください。

インターネット：「さどまる倶楽部」のサイトから「佐渡汽船運賃特別申込フォーム」を選択してください。（パスワードが必須です）

さどまる倶楽部 <https://sadamaru-crm.visitsado.com/>
さどまる倶楽部のサイトには、右のQRコードからもアクセスできます。

3 きっぷ売場で予約番号と会員証を見せて、きっぷを購入

乗船当日は、佐渡汽船きっぷ売場窓口にて、予約番号と会員証をご提示ください。さどまる倶楽部の割引運賃で乗船券を購入できます。※自動券売機は使用できません。

※特典1の予約成立後に宿泊をキャンセルされた場合、さどまる倶楽部の割引運賃は適用なりません。

※予約番号と会員証の提示がない場合は、乗船回数のカウントはできませんのでご注意ください。

さどまる倶楽部 1 ご利用回数で乗船チケットプレゼント

特典1（さどまる倶楽部指定宿泊施設で予約した佐渡汽船運賃の特別割引のご利用回数に応じて、記念品を贈呈します。）

- 5回 佐渡汽船カーフェリー（または高速カーフェリー） 2等往復乗船券
- 10回 佐渡汽船カーフェリー（または高速カーフェリー） 1等往復乗船券
- 15回 佐渡汽船カーフェリー スイートルーム往復乗船券

※各回数に達した方へは、記念品引換券をお送りいたします。
※記念品には限りがあります。交換は先着順とさせていただきます。お渡しに遅延した場合がございます。
※特典1のご予約成立後に、特典1の条件を満たさないで乗船された場合（例：特典1の乗船割引以外の割引をご利用で乗船した場合、特典1の予約成立後にキャンセルされた場合、他の割引や特典のプランで乗船された場合など）、乗船回数はカウントしません。
※乗船記念品を利用して乗船した場合は、乗船回数のカウント対象外とさせていただきます。

特典 2 特別おもてなしプラン

※佐渡観光交流機構を通してご予約ください。

宿泊施設一覧表に★印がある施設では、おもてなしプランでの宿泊が可能です。

おもてなしプラン

- ★ 1泊2食付料金で地産地消の地産品を提供します。
- ★ 佐渡特産品のプレゼントが付ききます。

※料金・プランの内容は、各宿泊施設で異なります。また、繁忙期にはご利用できない場合もあります。詳しくはお問い合わせください。

特典 3 島内協賛店 各種サービス特典

会員に限り、協賛店の窓口で会員証を提示すると、割引などのサービスが受けられます。（別紙協賛店一覧をご確認ください）

特典 4 バス・タクシー・レンタカーが特別料金でご利用できます。

会員とその同行者がご利用できます。電話等で、事前予約が必要です。予約の際に、会員特典を利用することをお伝えください。ご利用当日は、窓口で会員証を提示してください。（タクシー・レンタカーは別紙協賛店一覧をご確認ください）

定期観光バス料金割引 佐渡定期観光バス（予約センター TEL (0259) 52-3200 (9:00～17:00)（運行/新潟交通佐渡株式会社）

おけさ	【毎日運行/午後半日コース】		※4月1日～11月30日の毎日運行（6月の水木金は運休）
	大人	小人	
A	通常 4,900円 → 割引料金 4,740円	通常 2,700円 → 割引料金 2,620円	13：00 両津港発～白雲寺～大佐渡スカイライン～佐渡金山～北沢浮遊橋～妙音寺（五重塔）～根本寺～トキの森公園～両津港（18：40運休）

おけさ	【毎日運行/午前半日コース】		※4月1日～11月30日の毎日運行（6月の水木金は運休）
	大人	小人	
B	通常 3,400円 → 割引料金 3,310円	通常 1,800円 → 割引料金 1,750円	8：15 相川発、8：15 両津港発～佐和田～八幡～佐渡物産館～尾花港～妙音寺（五重塔）～根本寺～トキの森公園～両津港（12：20運休） ※4月26日運休

金山とたらい舟	【週末運行コース】		※4月～11月の土日祝と4月29日～5月6日、7月18日～8月31日の毎日運行
	大人	小人	
	通常 9,900円 → 割引料金 9,700円	通常 6,600円 → 割引料金 6,500円	8：40 両津港発～佐和田～相川～佐渡金山～西三川ゴールドパーク～たらい舟～釜倉～トキの森公園～両津港（15：45運休）～八幡～佐和田～相川

※ご予約状況により、観光タクシー（租界）で運行する場合があります。（バスガイドはつきません）
※運行時期・天候状況等により、一部コースを変更して運行させていただく場合がございます。
※2コース以上ご利用の場合は、2コース目以降が通常料金から大人500円引き、小人300円引きでご利用いただけます。（「さどまる倶楽部」と「2コース目以降」の割引は併用できません）

ご注意ください 特典のご利用にあたって、下記の点にご確認ください。

- ① 会員証は会員本人様のみ使用できます。
- ② 予約内容に変更・キャンセルがあった場合は、必ず佐渡観光交流機構（0259-27-5000）にもご連絡ください。
- ③ 特典1の予約会員と宿泊代表者とは一致しないとき、佐渡観光交流機構からお問い合わせさせていただきます。
- ④ 特典1を利用して乗船される場合は、乗船当日、必ず佐渡汽船きっぷ売り場の窓口にて予約番号と会員証をご提示のうえ、往復乗船運賃で往復の乗船券を購入してください。予約番号と会員証のご提示がない場合、特別割引のご購入はできません。また、乗船回数のカウントはできません。特典1の予約成立後に、さどまる倶楽部の佐渡汽船特別割引を利用して乗船された場合や、宿泊をキャンセルされた場合、旅行会社等のプランに変更された場合等、特典1の条件を満たさない乗船については、乗船回数のカウントはできませんので、あらかじめご了承ください。
- ⑤ 乗船記念品を利用して乗船した場合は、乗船回数のカウント対象外となります。
- ⑥ 会員証の不適切などご利用が判明した場合は、会員資格を失う場合があります。

募集

海外での体験談や日本での異文化体験などを紹介しませんか？

国際交流ニュースにはかつて「会員交流」として会員ご自身の体験談などを紹介するページがありました。この良き文化を復活させたいと思い、皆さんがお持ちの異国でのエピソードや外国人市民が日々の生活で感じたこと等、異文化にまつわることを当誌面で紹介していきます。ぜひ寄稿をお願いいたします。

【寄稿について】

文字数は1,000字ほど。ペンネーム、データ、紙の原稿も可能です。言語は日本語をお願いします。写真があると想いが伝わりやすくなります。著作物に手を加えることはいたしません。ただし、誤字や脱字の際は筆者に確認の上、訂正する場合があります。詳しくは事務局まで。

★ 会員交流ページ

日本語教室は、平成4(1992)年に始まり、今年で28年目を迎えています。当初から市民スタッフが主体となって産業文化センター(以下、「産文」と言う)と図書館西武分館(仏子)で開催しています。

今回は、産文の代表者として日々ご尽力をいただいている、熊本敦兆さんに寄稿をお願いしました。

日本語教室で指導する熊本さん▶



日本語教室とわたし 産文日本語教室 くまもとあつよし 熊本敦兆さん

産文の日本語教室で初めて外国人の方々と勉強を始めたのは、19年前(2001年)の春でした。当時は南米の方が多く、次に中国とフィリピンの方が多かったように思います。入間市での日常生活に早く慣れていただけるようスタッフも皆一生懸命でした。

日本語教室での喜びの一つは、地図でしか知らない国から来た生徒さんと言葉だけではなく、身振り手振りや絵図で気持ちが通じ合ったときでしょうか。お互いに気持ちが伝わり笑顔になります。

日本語を教える教室は、産文の他にいくつかありますが、その一つに黒須公民館での夜間教室があります。

私は、産文でスタッフを始めた数年後、こちらのお手伝いも始めました。印象強く残っているのが、来日したばかりの姉妹。学校での学習に遅れないように眠い目をこすりながら一生懸命通っていました。姉妹の上達はご両親よりも早く、数年後には書き初めて埼玉県の賞をもらうまでになりました。その喜ぶ姿は今でも深く残っています。姉妹は中学生に上がると転居してしまいましたが、今はどこでどんな生活をしているのか気になるところです。

多くの方は、日本語が少し出来るようになると教室に来なくなってしまいます。また、毎年継続して日本語会話が上達されて楽しんで居られる方も居られます。

習得した日本語で、立派なIT企業に就職されたり、職場で信頼を得て責任ある仕事を任されたり、教職員免許をとり先生となった方などいらっしゃいます。さぞかし大変な努力をされたことだろうと感心すると共に日本語教室がお役に立っていることをとても嬉しく感じております。生徒さんが日本で活躍されている報告はとても嬉しいものです。

私がことばに関心を持つようになったのは、初めて行った海外出張になります。英語は中学から習い始め、社会人となってからも勉強していたつもりではいましたが、ほとんど会話が通じなかったのです。これをきっかけに、毎朝電話であいさつや会話を数分、英語に慣れるトレーニングを始めました。旅先や仕事で困ったとき、親切に言い換えて教えてもらった経験を、今度は私が日本で暮らす外国出身の皆さんの役に立てれば、恩返しになるとの想いから今に至っています。個人個人の環境や必要に応じて日本語をしっかり使え、お互いの意思疎通が図れるように一緒に勉強を継続していくことが大切なのでしょう。

入間市には多くの外国人が住んで居られます。協会にはこれからも外国人の方への支援を途切れることなくお願いをしたいと思います。

入間市とミャンマーとの架け橋

株式会社ズキ機電 代表取締役 鈴木 勝さん

株式会社ズキ機電は、市内宮寺に事務所を構え昭和54年に創業しました。ネジのゆるみ止め加工やネジの加工機械・工具販売を専門とした会社です。

縁あって2010年からミャンマーで事業をすることになり、現地に営業所を開設する傍ら、「しゅえすずき」(*)の名称でミャンマーとの貿易も行い、当地では誰もが知るビール「DAGON BEER(ダゴンビール)」の輸入販売を行っています。

今回は、ミャンマーとの繋がりなどについて、株式会社ズキ機電の代表取締役 鈴木 勝さんにお話を伺いました。 ※「しゅえ」とは、ミャンマー語で黄金という意味です。



株式会社ズキ機電
代表取締役社長 鈴木勝さん

Q：なぜミャンマーと繋がりを持つことになったのですか？

A:2010年にミャンマーから、橋や鉄塔に使用するボルトを製造するプラント建設のプロジェクトを受注したのが直接のきっかけです。

ですが、さかのぼること76年前、私の祖父である鈴木倉治郎が太平洋戦争でミャンマー(当時のビルマ)に出征し命を落としました。ミャンマー北部にあるインドー湖の西側で銃撃にあい、近くにあった日本軍病院に運び込まれましたがその病院で命を落としたそうです。遺骨は今も回収されていません。弊社がミャンマーでの仕事をするようになったのも、ミャンマーの大地に眠る祖父からのメッセージのように感じています。

(令和2(2020)年は終戦75年目です。)



ヤンゴンの日本人墓地にて。
鈴木社長(左)と会長の鈴木正勝さん(右)

Q：鈴木さんからみたミャンマーはどのような国ですか？

A:ミャンマーは国民の大多数が敬虔な仏教徒です。日本とは別の上座仏教(日本は大乗仏教)を信仰し、どんな町にも「パゴダ」と呼ばれる仏塔があり祈りの場、そして憩いの場となっています。

こうした宗教的側面が原因なのかはわかりませんが、ミャンマー人は基本的に人懐っこく穏やかな人々が多いように感じます。経済的にはまだまだ発展途上の国であるにも関わらず、イギリスの団体が調査している「世界寄付指数ランキング」では4年連続で世界一になるなど、その国民性が表れていると思います。また、国民のほとんどが人生に一度は出家する、というのも驚いたことの一つです。

長期休暇の間に行う出家は一般的なもので、休暇明けに工場に行くときほとんどの子が頭をそり上げており、並んだ坊主頭はとても印象的でした。経済の発展とともに増加傾向にあるとはいえ、こうした国民性から大きな犯罪は少なく、治安の面で不安を感じることはほとんどありません。敢えて言うのならば野良犬が多く狂犬病のリスクが高いことくらいでしょうか。この野良犬の多さも殺生を非とする仏教の教えに起因するのが難しいところですね。暑い国のイメージが強いかもかもしれませんが、北部には冬の気温が氷点下になる地域もありますし、その広大な国土(日本の約1.8倍)には135の民族が住んでおり、文化の多様性は目を見張るものがあります。

Q：ミャンマーに行きたいと考えている方のためにアドバイスをお願いします。

A:私が暮らしていたヤンゴン(旧ラングーン)にはミャンマーでも最大の聖地と言われる「シュエダゴンパゴダ」(右の夜景の写真)という黄金の仏塔があります。昼間、太陽の光に照らされ輝く姿も美しいのですが、最も美しいと感じるのはやはり夜にライトアップされた時でしょう。暗闇の中に輝く高さ100mを誇るパゴダの美しさは息を飲むほどです。ちなみに私がいた当時のヤンゴンは慢性的な電力不足で、ひどいときは10時間以上もの停電が発生したりしていましたが、このシュエダゴンパゴダのライトアップだけはどんな時も途切れることはありませんでした。一般の電力よりもパゴダを照らす電力を優先するところにこの国の面白さと魅力を感じました。

また、昨年世界遺産に登録された世界三大仏教遺跡の一つである「バガン遺跡群」や崖の先に絶妙なバランスでたつ「ゴールデンロック(チャイティーヨ・パゴダ)」、手つかずの美しいビーチが残る「ガバリ」とお勧めしたい場所はたくさんあります。美しい景色はもちろんのこと、日本とは少し違った仏教文化、旅先でのミャンマー人の優しさ、様々な文化が混じり合うことで熟成された食文化などもミャンマーの魅力です。

その他一部では既に隠れたビール大国としても知られており、弊社が取り扱う「DAGON BEER」の他にも様々なビールが存在しているので、是非飲み比べてもらいたいですね。



Q：最後に一言お願いします。

A:祖父から始まったミャンマーとの縁を、父、そして私と世代を超えて深めていけることを喜ばしく感じております。これからも両国の架け橋となれるよう、ミャンマーの文化を日本に伝える役割の一端を担っていければと思っています。新型コロナの影響もありミャンマーを訪問することはすぐには叶わないかもしれませんが、拙文にて少しでもミャンマーに興味をもってもらい、実際に訪問して魅力を味わい「ビルメロ」になってもらえればと思います。

*ビルマにハマってメロメロになった人のことを表す語。現在はミャンメロ(ミャンマーにメロメロ)とも呼ばれるそうです。



鈴木さんより、会員の皆さんにとミャンマー産ビール「DAGON」をいただきました。赤・緑2本ずつ5名様にプレゼントします。ご希望の方は、10月13日(火)までに事務局までお知らせください(電話可)。希望者多数の場合は、事務局で抽選し当選者のみにご連絡します。「DAGON」原料：麦芽・ホップ・米 赤：アルコール8%、緑：アルコール5%

～～ビール通の方より「DAGON」の感想をいただきました～～

夏に屋外でグビグビ飲むビール／香りも豊か／ビールが苦手な人でも、挑戦できるラガー／爽やか系／甘みは抑えめ／比較的細かめの泡だが、持ちは日本並み／喉越しは強すぎず優しめ／後味にお米の柔らかさを感じる



DAGON

しみんスタッフ 掲示板

協会会員が
主体となって
進めている
事業のお知らせ
です



パソコン寄贈のお礼

前号(No.113)に掲載しました寄付の
お願いに対し、会員(匿名希望)さま
よりデスクトップ型パソコンの寄贈がありました。こちらは、外国人市
民の生活支援活動を行っているボランティア団体にお届けし、活用
をしております。貴重なパソコンありがとうございました。

在住外国人支援部会会議のお知らせ

日時:令和2年12月5日(土)午後3時から
会場:産業文化センター研修室(図書館棟2階)

料理教室、バス遠足など再延期している事業をどうする
か。スタッフの意見が反映されるようぜひご出席ください。

報告



IHOP : International House of Pupils

外国にルーツのある子どもたちのための 新学期準備会

2020 Summer

日本語を母語としない児童・生徒を対象に、長期休暇で出された宿題の解決と新学期に向け
た生活リズムの改善を図ること、併せて、令和元年度の夏・冬休みに実施し築いたコミュニティの
維持をねらいとして開催しました。

今年の夏休み期間は、二週間と少ないことから効果的に宿題が終わるように、初日は一学期
の終業式であった8月7日(金)の午後に、2日目は二学期の始まる直前である8月21日(金)
に実施しました。延べ参加者数は、小学生7名、スタッフ10名でした。



▲初日の様子(高倉公民館)



▲「とんかつの作り方」の発表

夏を終えて…

初日は久しぶりの再開とあって、児童もスタッフも嬉しい気持ちが表情に表れていま
した。学校からの宿題を確認し、2日目までに仕上げてくるように約束しました。後半に
行ったゲームでは日本語で楽しく交流ができ、息抜き以上の意味がありました。

2日目。約束を守り、宿題を終わらせて集まってくれました。成長の一面が見られて、
頼もしく思えました。男児の一人は、大好きな「とんかつ」の作り方を自由研究とし、そ
の行程を写真に記録し模造紙に貼っていきました。宿題の仕上げをお手伝いし、冬に向け
再開を約束しました。

外国にルーツのある子どもたちへの学習支援は、意義のあることと思っています。今回も入間市教育委員会のご理解の
もと開催できました。冬に向けてスタッフの皆さま、引き続きよろしくお祈りを申し上げます。

入間市国際交流協会 法人会員、団体会員のご紹介

法人会員 (15 法人)

(一社)入間青年会議所
入間ケーブルテレビ株式会社
学校法人武蔵野音楽学園
株式会社杉山チエン製作所
株式会社 富士

いるま野農業協同組合
丸大観光株式会社
飯能信用金庫 入間支店
医療法人一晃会 小林病院
株式会社丸広百貨店 入間店

令和2(2020)年4月1日現在
宗教法人 一燈仏子寺
(一社)入間市シルバー人材センター
有限会社 J&S
有限会社 トラベルアート
学校法人盈進学園 東野高等学校

団体会員 (42 団体)

入間市歯科医師会
入間地区医師会
入間市衛生自治会
入間市食品衛生協会
入間市商工会
入間市造園組合
入間市体育協会
入間市連合区長会
入間市民生委員・児童委員協議会
入間市繊維工業会
入間市茶業協会
入間市工業会
入間ライオンズクラブ
入間市卓球連盟

入間市PTA 連合会
入間市文化協会
坊神輿保存会「輿和会」
入間市少年野球連盟
入間市議会議員倶楽部
入間市青少年健全育成推進協議会
入間市サッカー協会事務局
入間市剣道連盟
入間かつぼれ愛好会
野田白髭神社
入間市陸上競技協会
入間市バレーボール連盟事務局
藤沢獅子舞保存会
入間政経クラブ

アジア音楽祭実行委員会
入間太鼓
高倉郷土芸能保存会
入間南ロータリークラブ
宮寺剣友会
駿河台大学グローバル教育センター
西三ツ木囃子連
入間ロータリークラブ
上谷ヶ貫獅子舞保存会
入間華太鼓
入間市写真連盟事務局
入間市老人クラブ連合会
入間市校長会
入間市・奉化区友好交流協会

個人会員 (358 名)

いつも協会への温かいご支援ご協力をいただきありがとうございます。